

JIS A 5308付属書JD

「付着モルタル及びスラッジ水に用いる安定剤」に適合する安定剤

最終更新日 2026年3月

混和剤メーカー	製品名	使用方法
シーカ・ジャパン(株)	シーカクリーナー 110	「付着したモルタルの安定化」 標準期は安定剤希釈溶液50L当たり1.0Lを標準使用量とし、季節に応じて適宜変更する。 「スラッジ水の安定化」 標準期はスラッジ固形分量100kg当たり安定剤1.0Lを標準使用量とし、季節に応じて適宜変更する。
GCPケミカルズ(株)	リカバー	標準使用量(標準期) 0.8L/(スラッジ固形分量100kgに対して)
竹本油脂(株)	TAクリーン2	<スラッジ水の安定化>スラッジ固形分100kg当たり標準期1Lを標準使用量として、季節により適宜増減する。 <付着モルタルの安定化>安定剤希釈溶液50L当たり標準期1Lをを標準使用量として、季節により適宜増減する。
(株)フローリック	SFクリーン	1. 規定濃度の希釈液所定量をアジテータ車へ投入し高速攪拌 2. 正回転と逆回転を5往復程度 3. ドラムを停止した後、雨水などが入らない様にする 4. 24時間以内に新たなコンクリートを積載
山宗化学(株)	ヤマソークリーン	スラッジ水の有効利用 標準期使用量1.0L/スラッジ固形100kg (季節により変更あり)